

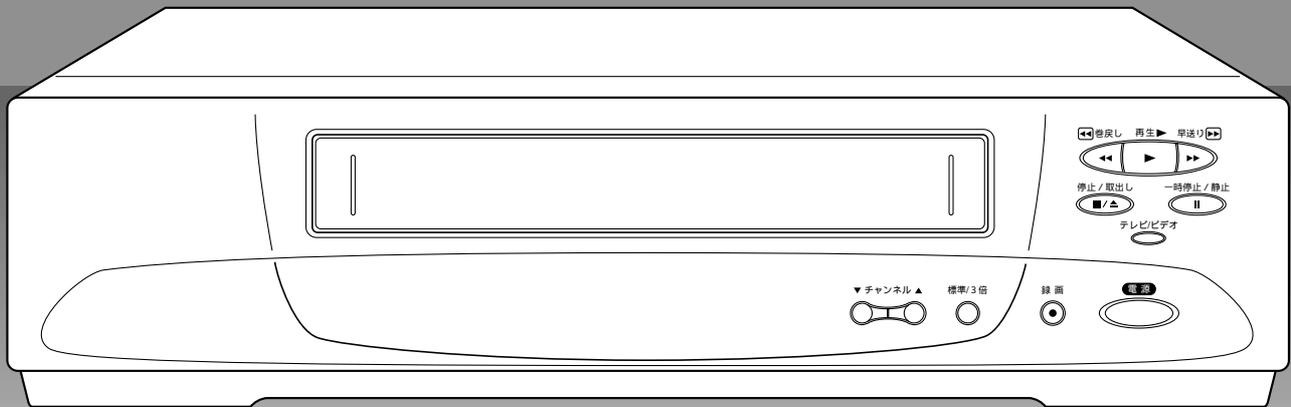
VIDEOMATE

ビデオ・カセット・レコーダー

型番 **V-101**

取扱説明書

HQ VHS



この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがあったときは
もう一度ご参照ください。

はじめに

設置のしかた

基本的な使いかた

便利な機能

その他

ご使用のまえに

このビデオを正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。

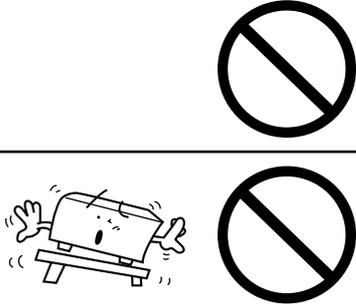
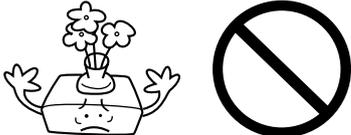
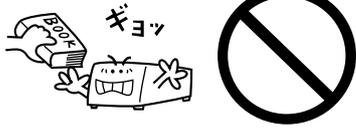
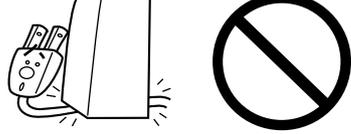


⊘ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

警告

<p>本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	
<p>本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。</p>	
<p>本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。また窓辺に設置する際は、窓から水が入り、本機に掛かる恐れがありますので、充分注意してください。</p>	
<p>本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。</p>	
<p>本機の開口部（通風孔、ビデオカセットテープの挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。 < 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ></p>	
<p>電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っばったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。</p>	
<p>電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>	
<p>電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりしないでください。火災・感電の原因となります。</p>	
<p>本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。</p>	<p>分解禁止</p>
<p>本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。</p>	

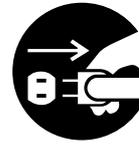
ご使用のまえに

警告

万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>



プラグをコンセントから抜くこと

万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

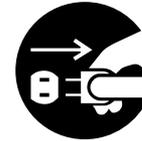


風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

雷が鳴りだしたら、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

雷が鳴りだしたら、アンテナ線には絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

アンテナは送配電線から離れた場所に設置してください。倒れた場合は感電事故の原因となります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



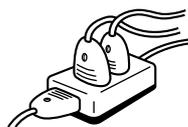
警告

ボタン電池について（ボタン電池使用機種のみ）

ボタン電池を取り外した場合は、小さなお子様ボタン電池をあやまって飲むことがないようにしてください。電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



タコ足配線はしないでください。発火の原因となります。



雨天、降雪時は窓から水が入り本機にかかる恐れがありますので窓辺に設置の際は充分注意してください。



ご使用のまえに

⚠注意

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方はしないでください。

本機を押し入れ、専用のビデオラック以外の木箱など、風通しの悪い狭い場所に押し込む。

テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。



本機に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



小さなお子様がテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。



指をはさまれないように注意

電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



高温注意

差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがありますので必ず電源プラグを持って抜いてください。



⚠ 注意

移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続など、外部の接続線はずしたことを確認の上、行なってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。また、ビデオカセットテープは取り出しておいてください。



プラグをコンセントから抜くこと

お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。



プラグをコンセントから抜くこと

旅行などで長時間、タイマーを含めて本機をご使用にならないときは（安全のため）必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。



プラグをコンセントから抜くこと

年に一度くらいは内部の掃除を、お買い求めの販売店にご相談下さい。本機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、お買い求めの販売店にご相談下さい。



指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液洩れにより、火災・けがの原因となることがあります。



本機に電池を挿入する場合、極性表示（プラスとマイナスの向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと乾電池の破裂、液洩れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



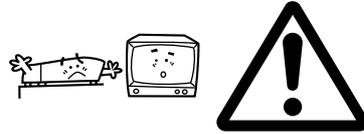
本機を持ち運ぶときなどに、強い振動や衝撃をあたえないでください。故障の原因となることがあります。



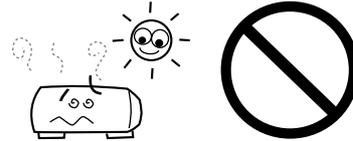
ご使用のまえに

⚠注意

置き場所に注意しましょう。
テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、テレビから離してください。



熱に注意しましょう。
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。熱によりキャビネットが変形し火災、感電の原因になることがあります。



海水や塩害に注意しましょう。
海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



アンテナ工事には技術と経験が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置して下さい。

BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置して下さい。



乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
破裂したりする危険があります。



破裂注意

「結露」に注意しましょう。

「結露」ってどうなるの？
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。
これを「結露」と呼びます。

本機を

寒い所から暖かい所へ急に移動させたとき。

暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。

湿気の多い所で使うとき。

エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。
など、内部で「結露」が起こり、ビデオカセットテープや
装置をいためてしまいます。

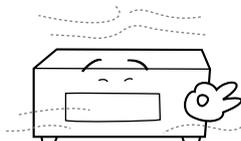


結露センサーがついています
装置内の湿度が上がると自動的に動作を停止し、結
露表示がでます。



よく乾燥させてからお使いください

結露表示が出ているときは、電源ボタンを“入”にしたま
ま、最低2時間は乾燥のため放置して、湿気がなくなるま
で操作しないでください。乾燥すると、結露表示は消えま
す。



結露が起こりそうなときは

本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、電源プラグ
をコンセントに差し込み、電源ボタンを“入”にしたまま
約30分待ってください。そのあと、結露表示が出ないこと
を確かめてからご使用ください。

取扱いは？

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。
ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使えません。

本機は日本国内用に設計されています。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できま
せん。(This video cassette recorder designed for use in
Japan only and cannot be used in any
other country.)



ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビ
デオカセットテープを取り出し、電源を切ってください。

置き場所は？

磁気に注意しましょう。

本機やビデオカセットテープに磁石、電
気時計、スピーカー、磁気を応用した機
器やおもちゃ、磁気応用健康器具など磁
気をもっているものを近づけないでくだ
さい。磁気の影響を受けて、大切な記録
が損なわれたりすることがあります。



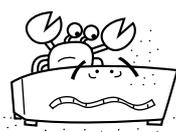
高温状態をさけてください。

窓を閉めきった自動車の中など、異常に
温度が高くなる場所に放置しないでくだ
さい。



砂に注意しましょう。

砂浜や砂ぼこりの多い所で使用する場
合は、砂などが内部にはいらないよう
にしてください。



ご使用のまえに

アンテナについては？

設置場所に注意しましょう。

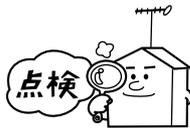
妨害電波の影響を避けるため、交通頻雑な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に設置してください。

BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。設置が不十分の場合はBS放送を正しく録画できないことがあります。

同軸ケーブルを使用すると妨害電波の少ない良好な画像が得られますので、アンテナ線には同軸ケーブルの使用をおすすめします。

定期的に点検、交換してください。

アンテナは風雨にさらされます。美しい画像でお楽しみ頂くためにも定期的に点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所ではアンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合はお買い求めの販売店にご相談ください。



リモコンについては？

乾電池の交換時期

リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。全て同時に新品に交換し、新旧を混ぜて使用することは避けてください。

ビデオカセットテープについては？

ホコリやチリの多いところには置かないでください。

湿気の多い場所、カビの発生しやすい場所には置かないでください。

直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウに放置しないでください。)

強い磁気の発生する場所(モーター、磁石、TVセット、スピーカーのそばなど)には置かないでください。

ビデオカセットテープの上に重いものを置かないでください。ビデオカセットテープが変形して使用できなくなる場合があります。

テープがたるみ、テープに傷を付けることがありますので使用後は、テープの始めまで巻なおしてから、所定のケースに入れて、たてて置いてください。

キャビネットのお手入れは？

ベンジン、シンナーなどでふかないでください。キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール、ベンジン、シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡れた布で仕上げてください。



化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。

殺虫剤などに注意しましょう。キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

ビデオヘッドのお手入れは？

ビデオヘッドの点検について。ビデオは高精度な技術によって構成された精密な機器です。特にビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり摩耗したりすると、画質が損なわれます。

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境（温度、湿度、ほこり）などによって異なりますがおよそ1000時間をめどに点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。

くわしくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

汚れはクリーニングしてください。画像がザラザラするときは、古いテープや傷ついたテープの再生などによる汚れが原因です。販売店にご相談のうえ、高品質のクリーニングテープをお求めになり、クリーニングしてください。ただし、クリーニングしすぎるとヘッドをいためますので、必ず説明書をよくお読みください。ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い求めの販売店にご相談ください。



ザラザラした映像



鮮明な映像

ビデオヘッドの交換について
ビデオヘッドはレコード針と同じように磨耗します。ビデオヘッドが磨耗しますと鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。なおビデオヘッド交換の費用についてもお買い求めの販売店にご相談ください。

ご購入メモ

このビデオの製造番号は背面に記してあります。この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

ご購入年月日	:	_____
ご購入販売店名	:	_____
販売店の住所	:	_____
販売店の電話番号	:	_____
型番	:	_____
製造番号	:	_____

本機の特長

デジタルトラッキング

適切な映像のノイズ調整—トラッキング調整をマイコンが自動的に行います。

1年7プログラム予約

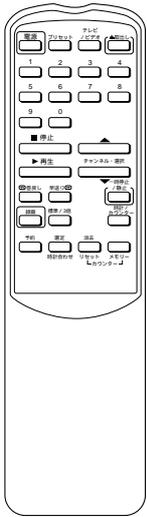
日付指定で7プログラムまで確実に予約できます。

ワンタッチタイマー録画

30分単位、最大8時間先までの録画予約がワンタッチでできます。急な録画にピッタリの便利な機能です。

付属品 (必ずお確かめください)

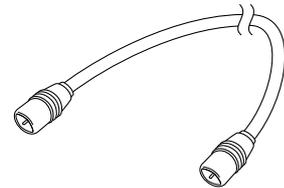
リモコン (1)



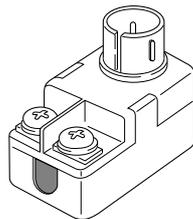
単3乾電池 (2)



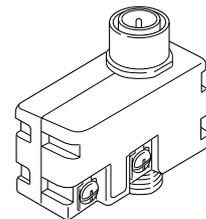
同軸ケーブル (1)
(長さ: 約100cm)



アンテナ整合器 (1)



U/V混合器 (1)

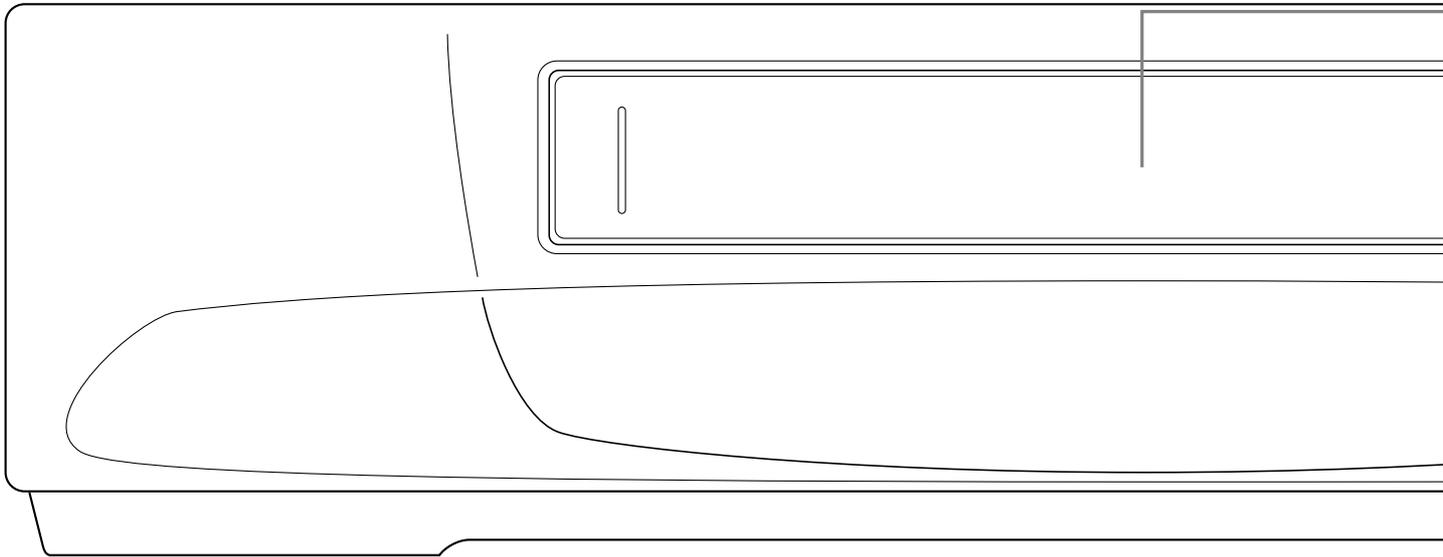


もくじ

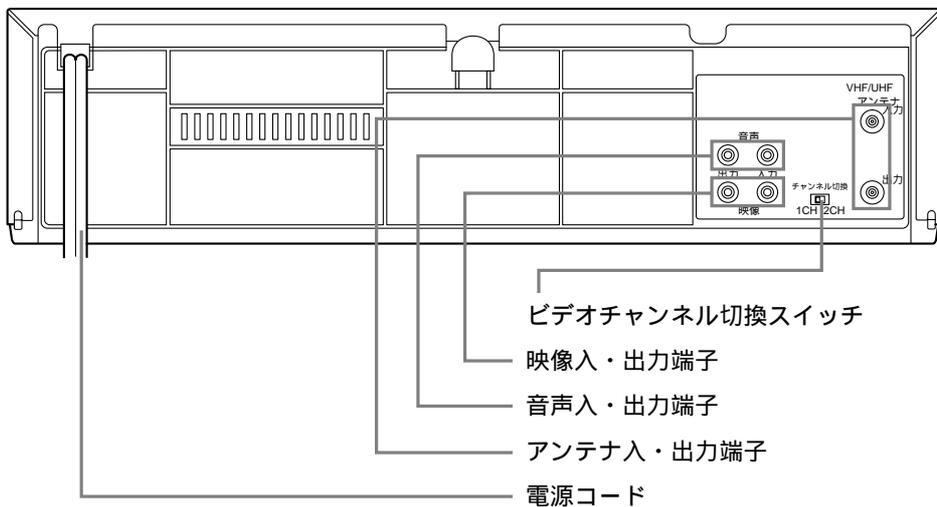
はじめに		基本的な使いかた	
ご使用のまえに	2	再生のしかた	30
本機の特長	12	ビデオカセットテープを再生するには	
付属品	12	再生中に、テレビ番組などを見るには	
各部のなまえ	14	早送り、巻戻しをするには	
フロント（正面）		トラッキング調整について	
リア（背面）		テレビ番組の録画	32
デジタル表示部		番組を見ながら録画するには	
テープ走行表示		録画中にコマーシャルなどをカットするには	
リモコン各部のなまえと使いかた	16	うら番組を録画するには	
各部のなまえ（リモコン）		タイマー録画	34
リモコンの使いかた		予約内容の確認	37
リモコン乾電池の入れかた		予約内容の取り消し	38
ビデオカセットテープについて	18	予約内容の修正	39
ビデオカセットテープの入れかた		ワンタッチタイマー録画	40
ビデオカセットテープの出しかた			
ビデオカセットテープの録画時間について		便利な機能	
ビデオカセットテープの「ツメ」について		いろいろな機能	41
		静止画再生	
		ビデオサーチ	
		2段階ビデオサーチ	
		カウンターメモリー機能	
		テープのダビング	44
		その他	
		故障かな？でももう一度調べましょう	46
		仕様	47
		アフターサービスについて	裏表紙
設置のしかた			
AVテレビとのAV接続	19		
アンテナ線のつなぎかた	20		
アンテナ線と同軸ケーブルの加工のしかた			
ビデオ専用チャンネルの設定	23		
受信チャンネルの設定	24		
チャンネルスキップとチャンネル復帰	26		
時計の合わせかた	28		

各部のなまえ

フロント（正面）



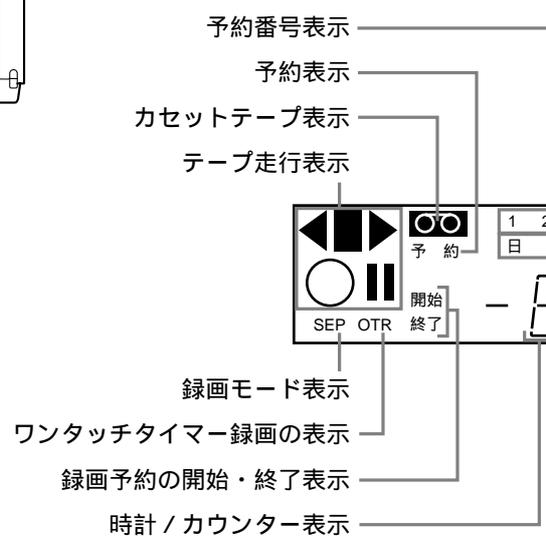
リア（背面）

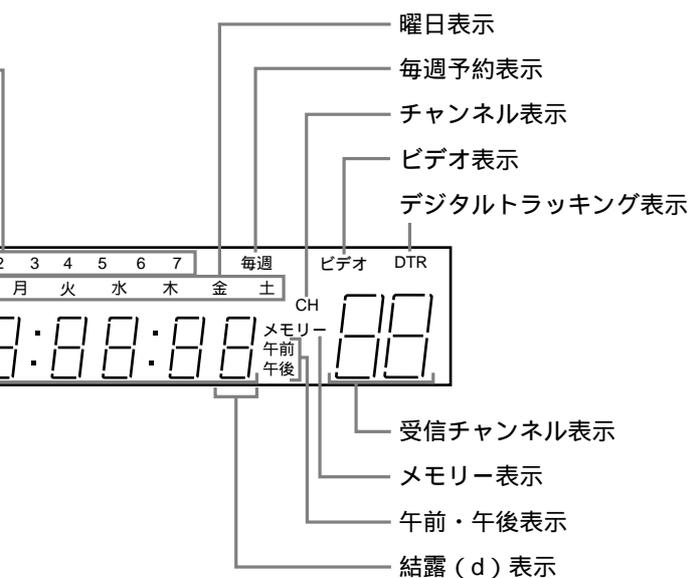
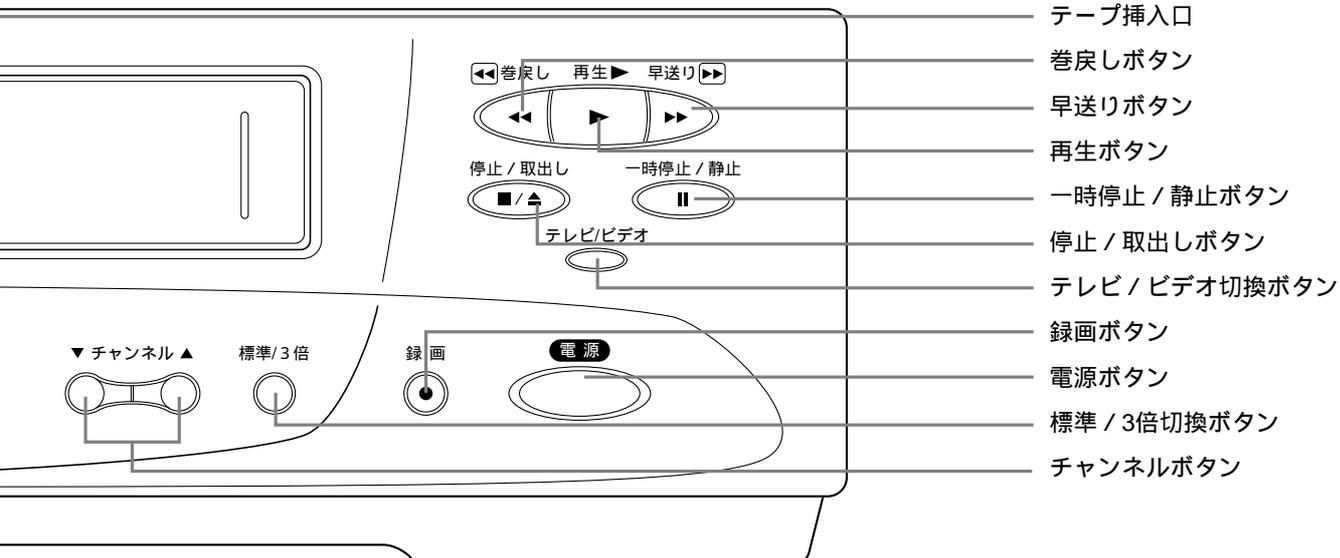


電源コードについて

テープ走行中（再生、録画中など）に電源コードをコンセントから抜くと、テープのから回りなどトラブルの原因となります。電源コードを抜くときは、テープを取出し、電源を切ってから行ってください。

デジタル表示部





テープ走行表示

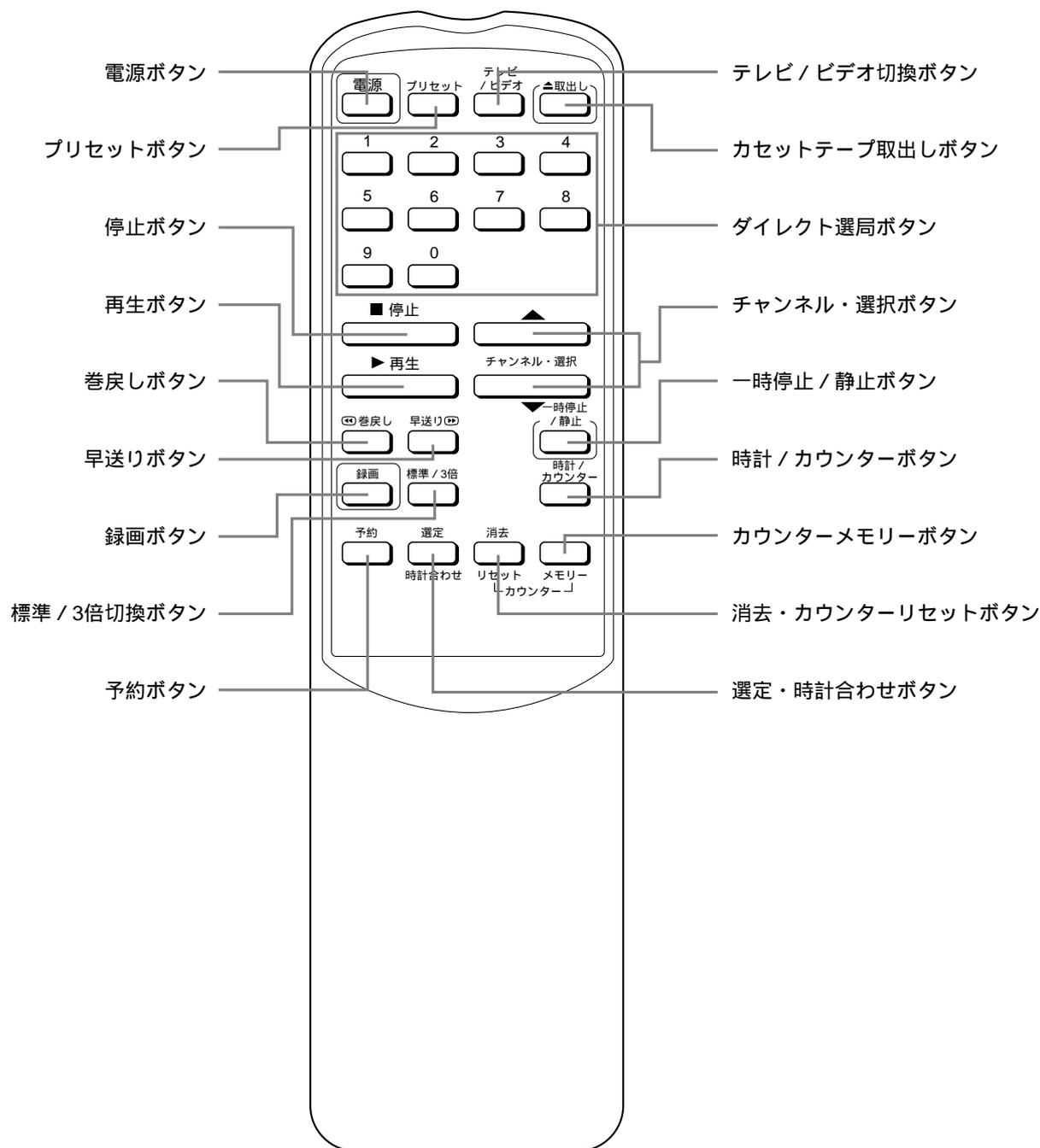
	再生
	録画
	停止
	一時停止 / 静止
	録画の一時停止
	巻戻し
	早送り
	ビデオサーチ (巻戻し再生)
	ビデオサーチ (早送り再生)

ご注意

イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

リモコン各部のなまえと使いかた

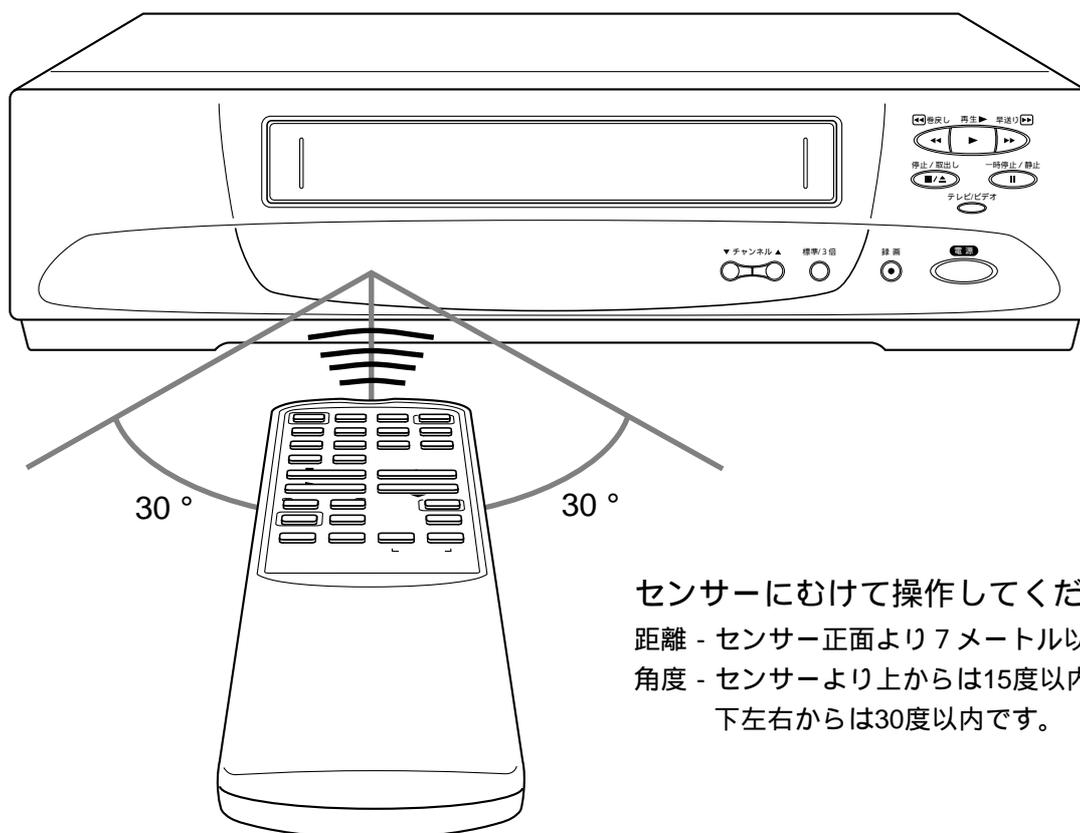
各部のなまえ（リモコン）



ご注意

イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

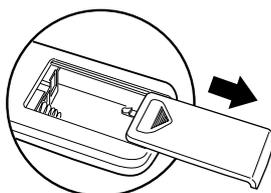
リモコンの使いかた



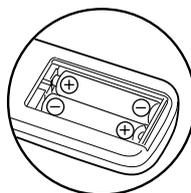
センサーにむけて操作してください。
 距離 - センサー正面より7メートル以内です。
 角度 - センサーより上からは15度以内、
 下左右からは30度以内です。

リモコン乾電池の入れかた

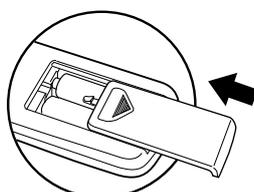
1 リモコン裏側のフタをはずす



2 単3乾電池を入れる
 乾電池の+ - を確かめてください。



3 フタをつける



ご注意

リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗してきています。新しい乾電池に交換してください。(乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。)

新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。

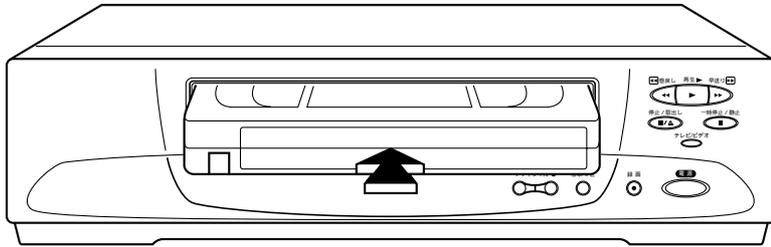
乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。

長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。

ビデオカセットテープについて

ビデオカセットテープの入れかた

テープが見える方を上に、ラベルが手前にくるようにビデオカセットテープを入れます



- カセットテープ表示 () が点灯します。
- カセットテープ表示 () は、カセットテープが入っていると、電源を切っても点灯しています。
- 電源ボタンを押さなくても、自動的に電源が入ります。(オートパワーオン機能)
- ツメを折ったカセットテープなら自動的に再生が始まります。(オートプレイ機能)
- カセットテープを挿入すると、時計表示は自動的にカウンター表示にかかります。(オートカウンター機能)

このビデオは、**VHS**方式のビデオです。

VHS マークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

ご注意

お子様がテープ挿入口から手をいれないようにご注意ください。けがをする場合があります。

テープ挿入口には、ビデオカセットテープ以外のものを入れないでください。

ビデオカセットテープの録画時間について

カセットテープに録画できる時間は、録画スピードによって、次のようになります。

「標準 (SP)」：カセットテープに表示している時間

「3倍 (EP)」：カセットテープに表示している3倍の時間

テープの種類	「標準」	「3倍」
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分

ビデオカセットテープの出しかた

取出しボタンを押すと、自動的にビデオカセットテープが出てきます

- カセットテープ表示 () が消灯します。
- 電源が切れていても取出せます。(パワーオフ イジェクト機能)

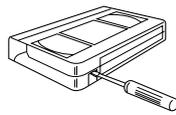
ビデオカセットテープの「ツメ」について

1 カセットテープには「誤動作防止用のツメ」がついています



ツメ

2 大切な録画を誤って消さないために



ドライバーなどでツメを折る

3 ふたたび録画するときは



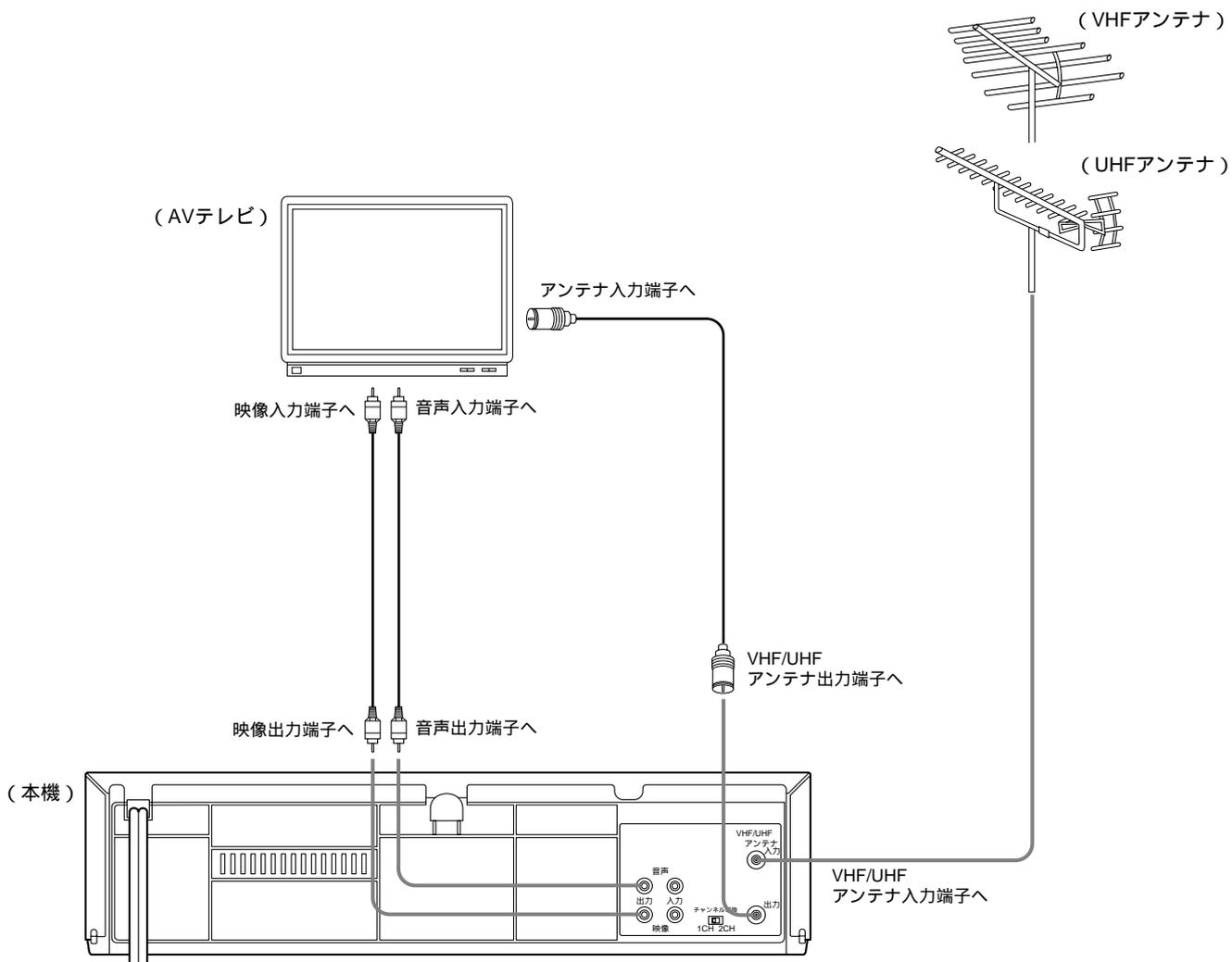
セロハンテープを二重に貼る

AVテレビとのAV接続

AV（映像・音声入力端子付）テレビを接続すると、普通のテレビで見るより優れた映像・音声が楽しめます。

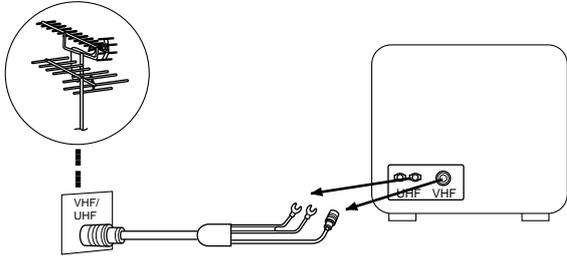
（くわしくは、テレビの取扱説明書をごらんください。）

ビデオを見るときはテレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。

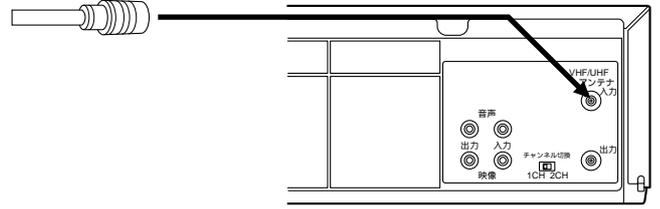


アンテナ線のつなぎかた

1 テレビからアンテナ線を取りはずす。



2 取りはずしたアンテナ線をビデオに接続する

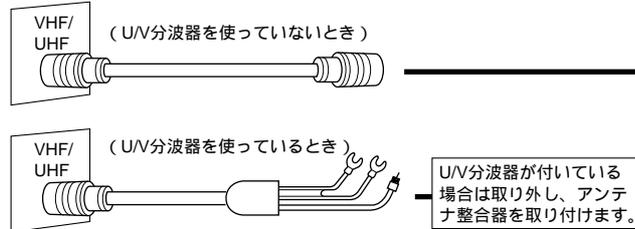


アンテナ線の種類について

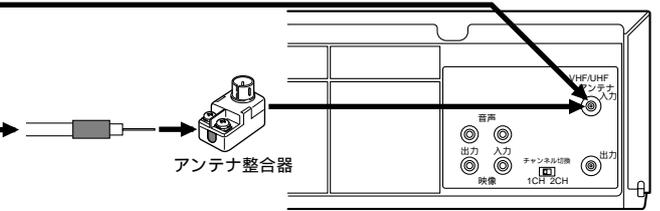
お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は次のように違います。どのような場合もまずアンテナ線はすべてテレビから取りはずします。

アンテナ線の種類により、付属のアンテナ整合器やU/V混合器が必要です。

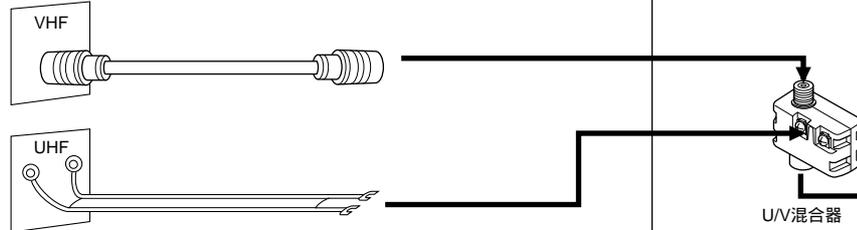
UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合



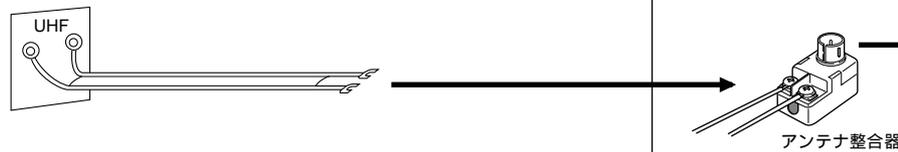
壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ-ビデオ間に付属の同軸ケーブルを使用します。取りはずしたアンテナ線はビデオ-テレビ間に接続してください。



UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



UHFアンテナ線だけの場合

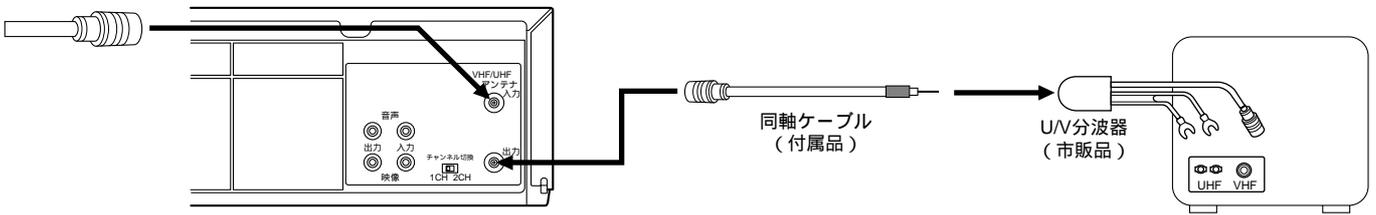


VHFアンテナ線だけの場合



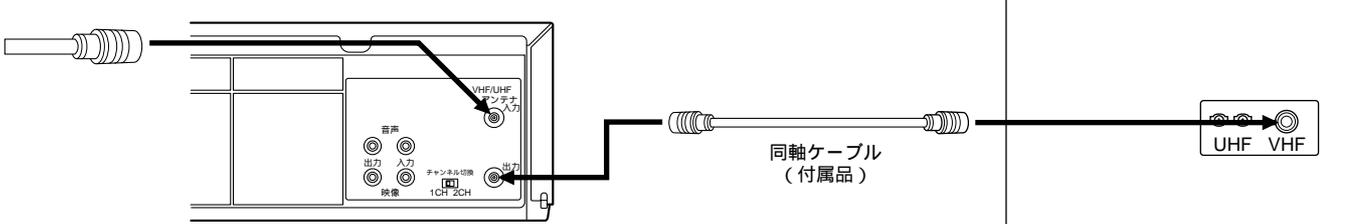
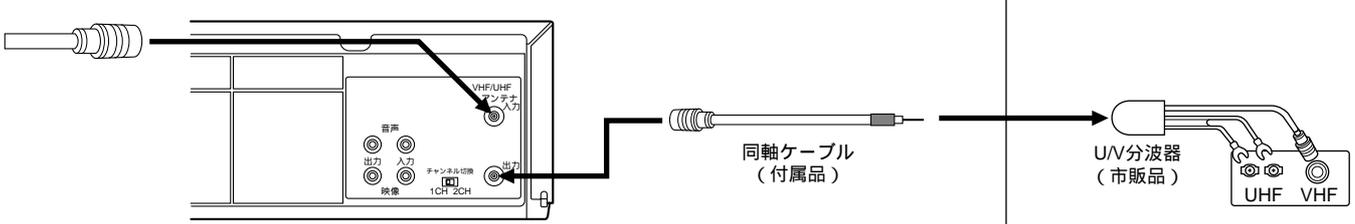
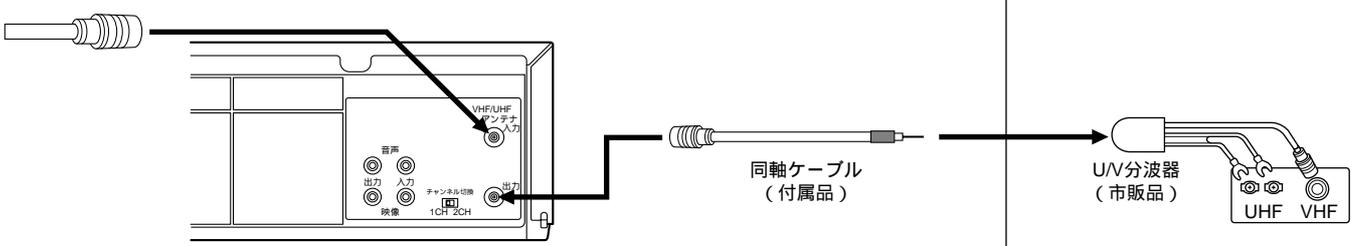
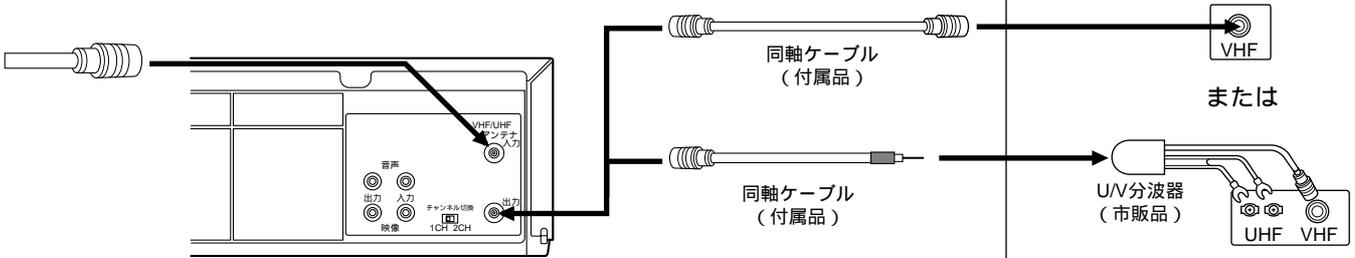
3

付属の同軸ケーブルでテレビとビデオを接続する



テレビのアンテナ線の種類により、付属のアンテナ整合器やU/V混合器が必要です。同軸ケーブルをアンテナ整合器または、U/V分波器（市販品）に取り付けるには加工が必要です。詳しくは次ページ参照。

テレビのVHFアンテナ端子の種類により、U/V分波器（市販品）の種類が異なります。詳しくは販売店にご相談ください。



設置のしかた

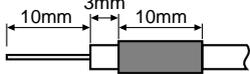
ご注意

アンテナ線と電源コードはなるべく離してください。

アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線と同軸ケーブルの加工のしかた

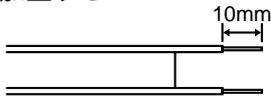
同軸ケーブルの芯線の出しかた

- 1** 黒いビニールだけを切り取る
金属の網線に傷を付けないように注意してください
- 2** 金属の網線を折り返す
- 3** 白いビニールだけを切り取る
芯線に傷を付けないように注意してください
- 4** 付属のアンテナ整合器に接続する場合は、下図の寸法に合わせてください


同軸ケーブルとアンテナ整合器のつなぎかた

- 1** 指でつめを開きながらカバーをはずす
- 2** リード線を切る
リード線を切らないでつなぎますとテレビの映りが悪くなります
- 3** 同軸ケーブルを取り付ける
芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける
ペンチで金具をしめてケーブルを固定する
- 4** カバーを取り付ける

平行フィーダー線とアンテナ整合器のつなぎかた

- 1** 先端を加工する

- 2** ネジをゆるめ、リード線をねじに巻きつけしっかりしめる

同軸ケーブルとU/V分波器（市販品）のつなぎかた

- 1** 指でつめを開きながらカバーをはずす
- 2** 同軸ケーブルを差し込みしっかりと取り付ける
芯線をはさみ込んだ後、網線部分をペンチでしめます
- 3** カバーを取り付ける

ビデオ専用チャンネルの設定

テレビとビデオをAV接続されていない場合は、ビデオとテレビの接続が終わりましたら、テレビのどのチャンネルでビデオを見るかを設定してください。

ビデオはテレビ放送の1または2チャンネル、どちらかの放送されていないチャンネルを利用して見ます。ここで選んだチャンネルが、テレビのビデオ専用チャンネルになります。東京地区では2チャンネル、大阪地区では1チャンネルがビデオ専用チャンネルになります。

1 ビデオ本体の設定をします

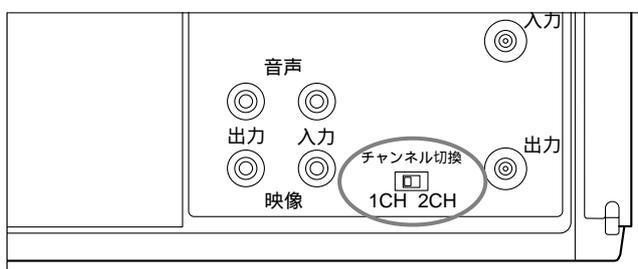
放送されていないチャンネルが

1チャンネルの場合

チャンネル切換スイッチを「1CH」にする。

2チャンネルの場合

チャンネル切換スイッチを「2CH」にする。



お買い上げ時はチャンネル「2CH」に合わせてあります。放送されていないチャンネルが1のときは、「1CH」に切換えてください。

再生画面が映らないときはテレビのチャンネル（1または2）の調整をしてください。調整のしかたは、テレビの取扱説明書をごらんください。

電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談の上、ブースター（市販品）をご使用ください。

設置のしかた

2 ビデオの電源を入れる

電源コードをプラグに差し込み、電源ボタンを押します。

3 ビデオのテレビ / ビデオ切換ボタンを押す

本体の表示部に「ビデオ」表示を出します。

4 テレビの電源を入れ、ビデオ専用チャンネル（1または2）に合わせる

5 録画されたテープを再生し、きれいに映っていることを確認する

「再生のしかた」は30ページを参照ください。

受信チャンネルの設定

イニシャルオートサーチについて

初めて電源を入れたとき（全てのチャンネルがメモリーされていないとき）は、自動チャンネル設定の表示になり、チャンネル または ボタンを押すとチャンネルサーチを行ないます。

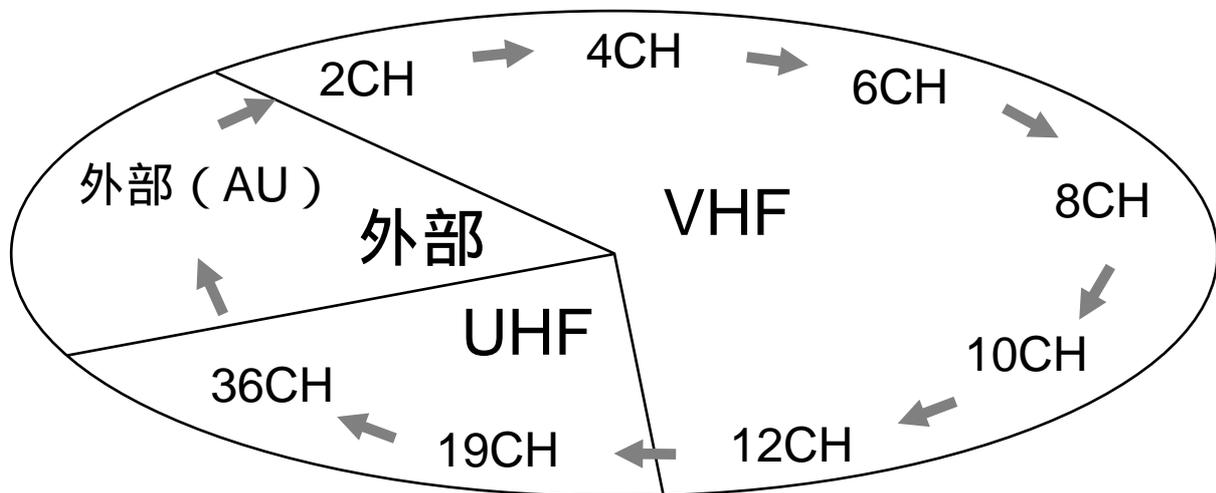
チャンネルサーチを解除したいときはプリセットボタンを押してください。この場合途中までのサーチ内容はメモリーされません。

ツメ折れカセットテープ挿入によって電源を入れた場合は自動チャンネル設定の表示になった後、再生をはじめます。

受信チャンネルの設定について

本機でチャンネル設定を行なえば受信できない放送チャンネルを飛び越し（チャンネルスキップ）、必要なチャンネルだけを、チャンネル・選択ボタンで選局できるように設定することができます。

受信チャンネル設定後



(例) 大阪地区の場合

大阪地区の場合は、VHF放送の1CH、3CH、のような奇数チャンネルは放送されていません。チャンネル設定を行なえば、このような必要のない空チャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。

ご購入の際は、全チャンネルメモリーの状態になっています。

チャンネル・選択ボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。設定してない場合や停電などからの復帰時には全チャンネルメモリーとなっています。

VHF、UHFのチャンネルを受信、または表示チャンネル及び受信チャンネルを変更するには次ページのチャンネル設定の操作を行なってください。

引越などでお住まいの地域が変更になった場合、停電の場合はもう一度チャンネル設定をやり直してください。

イニシャルオートサーチを行なってすでにチャンネルが受信されている場合は、この操作は必要ありません。

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合はテレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。）

ビデオ側：ビデオの電源を入れ、テレビ/ビデオ切替ボタンを押し、ビデオ表示にする。

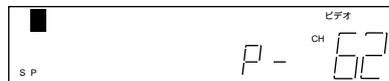
1 プリセットボタンを押す

本体表示部がプリセットモードに変わります。



2 チャンネル または ボタンを押す

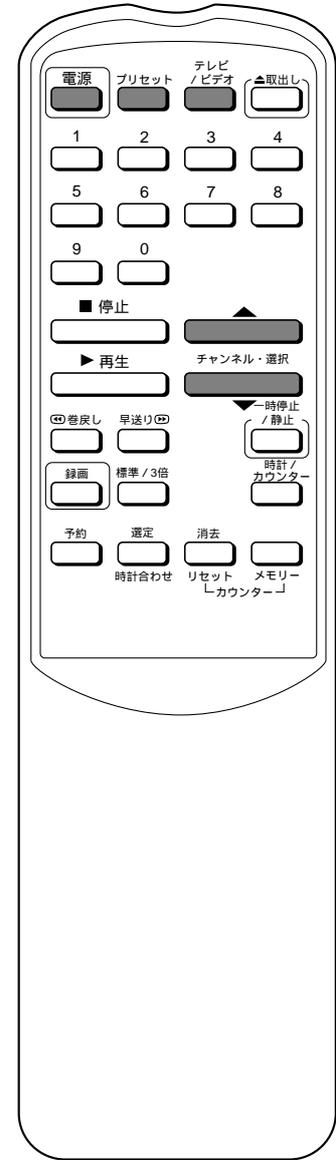
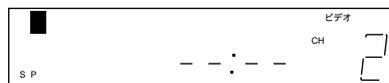
1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。見つけると、すぐに次に受信できるチャンネルを探します。この動作をUHF62チャンネルまで行ないます。



3 チャンネル設定完了

サ - チ終了後、自動的に放送されている最小チャンネル（大阪地区の場合2チャンネル、東京地区の場合1チャンネル）を受信します。

チャンネル・選択ボタンを押すと空チャンネルを飛び越し選局します。



電源プラグを抜いても約1分間はチャンネルを記憶しています。

チャンネルスキップとチャンネル復帰

放送されているけれどふだんは見ないチャンネル、また電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどを飛び越すように、設定できます。

たとえば【4チャンネルの電波が弱くてはっきりと映らない時に】4チャンネルをチャンネルスキップするには

1 プリセットボタンを押す

本体表示部がプリセットモードに変わります。



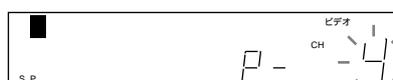
2 チャンネルを選ぶ

ダイレクト選局ボタンで「4」チャンネルを選びます。



3 消去ボタンを押す

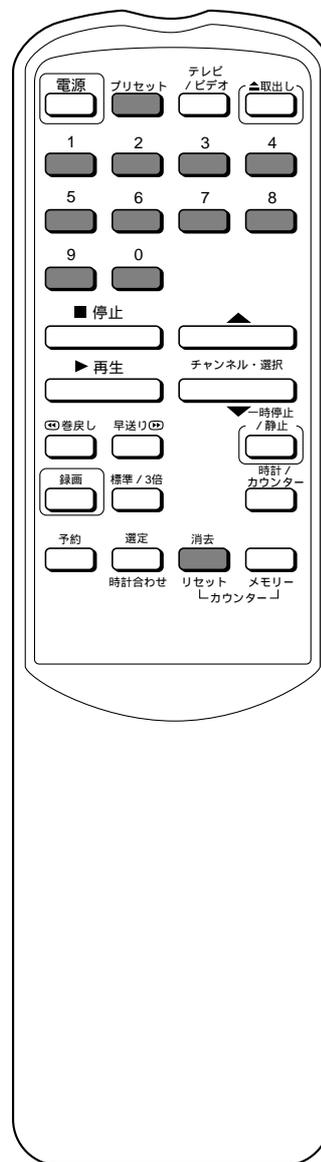
チャンネルの表示の点灯が点滅に変わります。



4 プリセットボタンを押す

4チャンネルのチャンネルスキップ完了。

選局時に4チャンネルを飛び越し、次のチャンネルを表示します。(ただし、ダイレクト選局ボタンで選局した場合は受信します。)



ダイレクト選局ボタンについて

チャンネルが1桁の場合は、最初に0を押してから希望するチャンネル番号を押してください。

例) 4チャンネルを選局する場合は「0」「4」と押してください。

チャンネルスキップしたチャンネルをもとに戻します
たとえば【1度チャンネルスキップした4チャンネルを復帰】するには

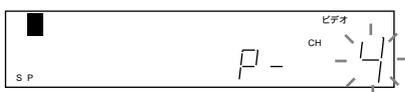
1 プリセットボタンを押す

本体表示部がプリセットモードに変わります。



2 チャンネルを選ぶ

ダイレクト選局ボタンで「4」チャンネルを選びます。



3 消去ボタンを押す

チャンネルの表示の点滅が点灯に変わります。



4 プリセットボタンを押す

4チャンネルのチャンネル復帰完了。
4チャンネルを選局することができます。

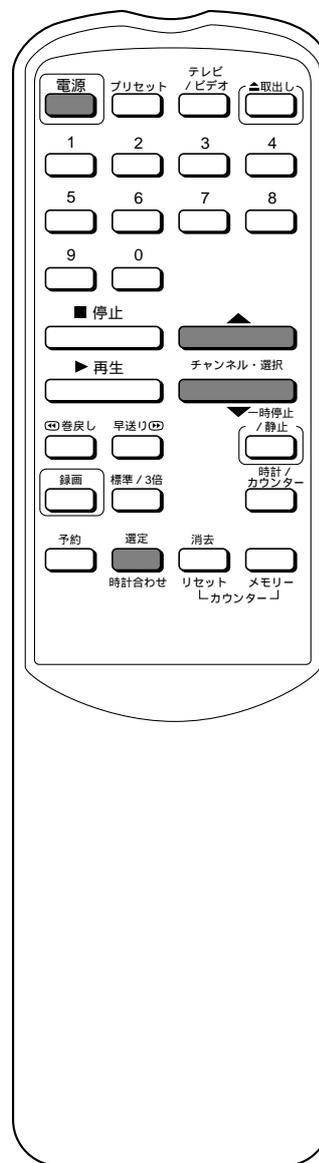


時計の合わせかた

時計表示部が「--:--」の表示になっているときは、時計を合わせてください。
たとえば【1994年7月28日木曜日午前8時30分】に合わせるとき

準備

ビデオの電源を入れます。



1 時計合わせボタンを押す

本体表示部が時計合わせモードに変わります。



2 時を合わせる

リモコンのチャンネル・選択ボタンで「午前」「8」時に合わせ、選定ボタンを押します。

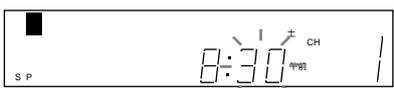
表示は分入力モードに変わります。



3 分を合わせる

リモコンのチャンネル・選択ボタンで「30」分に合わせ、選定ボタンを押します。

表示は年入力モードに変わります。



4 年を合わせる

リモコンのチャンネル・選択ボタンで「1994」年に合わせ、選定ボタンを押します。

表示は月入力モードに変わります。



5 月を合わせる

リモコンのチャンネル・選択ボタンで「7」月に合わせ、選定ボタンを押します。
表示は日モードに変わります。



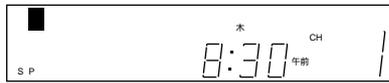
6 日を合わせる

リモコンのチャンネル・選択ボタンで「28」日に合わせ、選定ボタンを押します。
曜日は、日を合わせると自動的にその月のその日の曜日に設定されます。



7 時計合わせボタンを押す

時計合わせボタンを押すと同時に「時計」がスタートします。
電話117番などの時報と同時に押すと、正確に時刻を合わせることができます。



ご注意

「予約」表示がでているときは、時計合わせはできません。電源ボタンを押して「予約」表示を消してから行ってください。

初めから設定が合っている時は選定ボタンを押すと次の設定に移ります。
チャンネル・選択ボタンは押し続けると表示が早く変わります。
本機には1994年～2008年まで設定可能な15年間カレンダーが内蔵されています。

電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。

再生のしかた

ビデオカセットテープの再生をするには

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合は、テレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。）

1 録画されたビデオカセットテープを入れる

自動的に電源が入ります。（ビデオカセットテープがすでに入っているときは、再生ボタンを押します。）
ツメを折ったビデオカセットテープを入れると、自動的に再生が始まります。

2 再生ボタンを押す

再生が始まります。

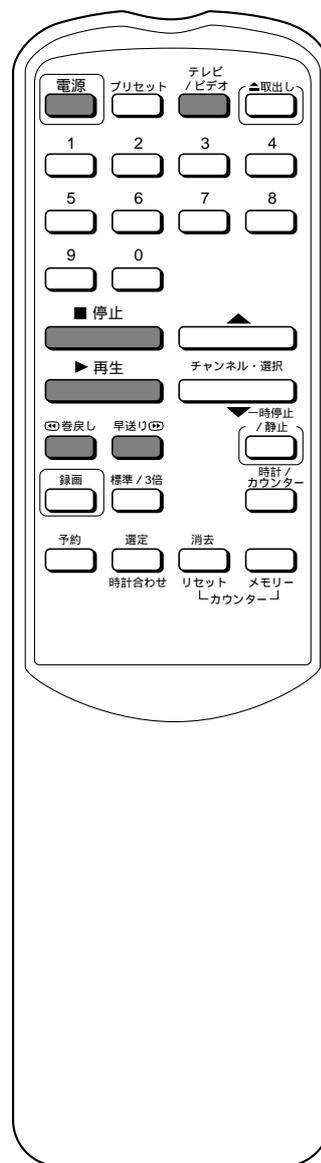
3 停止ボタンを押すと再生は止まります

再生中に、テレビ番組などを見るには

1 テレビ / ビデオ切替ボタンを押す

本体表示部の「ビデオ」表示を消します。

2 テレビ側で見たい番組を選ぶ



電源オン時にカセットテープを入れた状態で電源プラグを抜き、再び差し込むと、自動的に約5秒間巻き取り動作を行います。

再生中にテープが終わると自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。

ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）

早送り、巻戻しをするには

1 停止状態になっていることを確認する

2 早送りボタン（または巻戻しボタン）を押す

3 停止ボタンを押すと早送り（または巻戻し）は止まります

ご注意

停止後5分以上経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがあります。

他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。

録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。

トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのがトラッキング調整で、デジタル調整とマニュアル調整の2つの方法があります。テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

（デジタルトラッキング調整）

再生中、自動的に調整します。

自動調整中は、デジタルトラッキング表示が点滅し、調整後は点灯します。

（マニュアルトラッキング調整）

デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら本体のチャンネル（ ）ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、1度停止ボタンを押してから再生してください。

本体のチャンネル（ ）ボタンを同時に押すとセンターポジションになります。リモコンではできません。

テレビ番組の録画

番組を見ながら録画するには

準備

テレビ側：テレビの電源を入れ、ビデオ専用のチャンネル（1または2）に合わせる（AVテレビとAV接続されている場合は、テレビ側の入力切替などを「ビデオ」にしてください。）

1

ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる

自動的に電源が入ります。
（ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。）

2

録画スピードを選ぶ

標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。
「標準（SP）」……画質を優先したいとき
「3倍（EP）」……録画時間を長くしたいとき

3

チャンネルを選ぶ

チャンネル・選択ボタンで選局します。

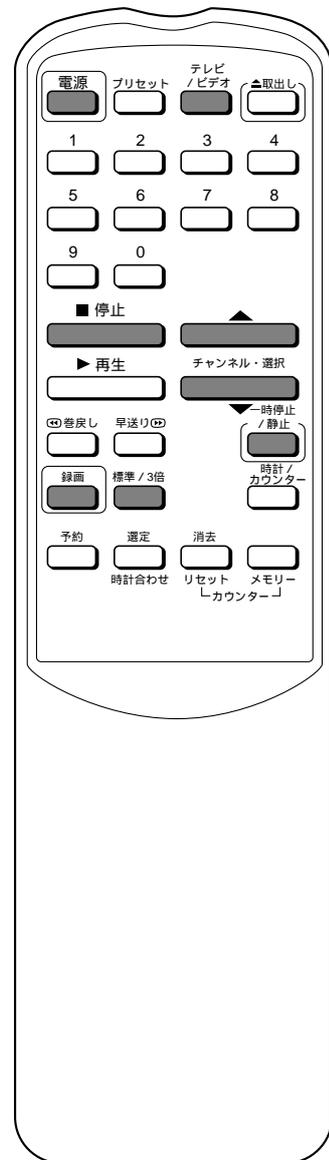
4

録画ボタンを押す

録画が始まります。

5

停止ボタンを押すと録画は止まります



録画中にコマーシャルなどをカットするには

1 一時停止 / 静止ボタンを押す
テープの走行は一時停止します。

ご注意

一時停止が5分以上続くと、自動的に録画を再開します。

2 もう一度、一時停止 / 静止ボタンを押すと録画を再開します
録画ボタンを押しても、録画を再開することができません。

録画スピードについて

本体の標準 / 3倍ボタンで録画スピードを選びます。

本体表示部に「SP (標準)」または「EP (3倍)」と表示します。

画質、音声を優先するときは「標準」、録画時間を経済的に長くするときには「3倍」で録画してください。

「3倍」で録画すると、画質、音質は標準スピードより劣ります。

うら番組 (同じ時間帯の別番組) を録画するには

1 「テレビ番組の録画」を始める
「番組を見ながら録画するには」の手順1~4の操作をします。

5 テレビ / ビデオ切替ボタンを押す
本体の表示部の「ビデオ」表示を消します。

録画中にテープが終わると

自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れま
す。

6 テレビ側で見たい番組を選ぶ
ビデオで選んだ番組は録画されています。

録画中に録画チャンネルを変えるには

一時停止 / 静止ボタンを押してから、チャンネル・選択ボタンで変えます。

タイマー録画

あらかじめ予約した開始時刻になると、自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。1年以内の7つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

たとえば【予約番号1、1994年7月28日（木曜日）午後10:00～午後11:15、6チャンネルの番組】を予約するとき

準備

時計が合っていることを確認する。
ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる。
(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)

1

予約ボタンを押す

本体表示部が録画予約モードに変わります。

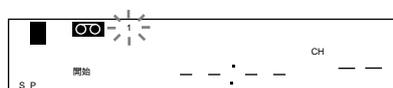


2

予約番号を選ぶ

チャンネル・選択ボタンで予約番号「1」を選び選定ボタンを押します。

最初から予約番号が合っている場合は、選定ボタンを押して次の操作へ移ります。



3

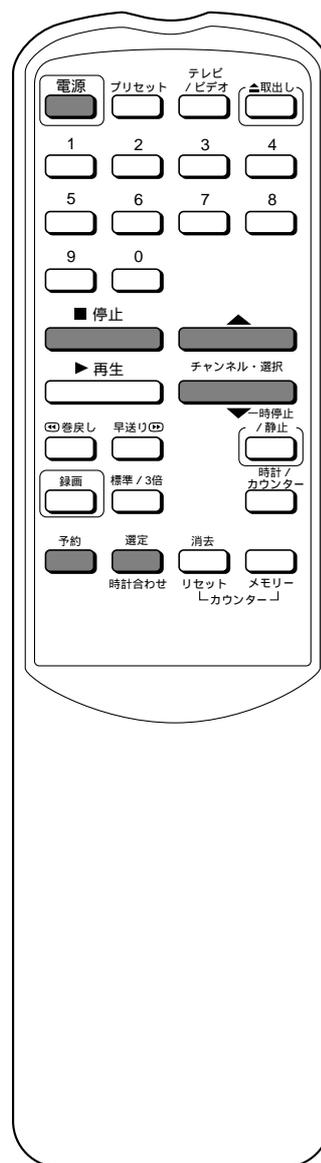
日付(月)を合わせる

チャンネル・選択ボタンで「7」月に合わせ、選定ボタンを押します。



毎週同じ曜日・チャンネル・時刻の番組を録画する(毎週録画)場合は

チャンネル・選択ボタンで「毎週」「木曜日」を選びます。設定後、選定ボタンを押すと開始時刻(時)からの操作となります。

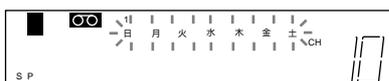


録画スピードについて

タイマー録画の予約番号1～7はすべてタイマー録画セット前に設定(表示)されている録画スピードになります。録画スピードは予約別には設定できません。

毎日同じチャンネル・時刻の番組を録画する（毎日録画）場合は

チャンネル・選択ボタンで「日～土」を選まず。設定後、選定ボタンを押すと開始時刻（時）からの操作となります。



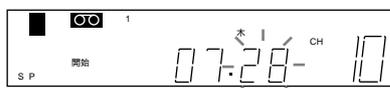
初めから設定が合っている時は選定ボタンを押すと次の設定に移ります。

ご注意

タイマー予約は、時計を合わせていないと作動しません。

4 日付（日）を合わせ

チャンネル・選択ボタンで「28」日に合わせ、選定ボタンを押します。



5 開始時刻（時）を合わせ

チャンネル・選択ボタンで「午後」「10」時に合わせ、選定ボタンを押します。



6 開始時刻（分）を合わせ

チャンネル・選択ボタンで「00」分に合わせ、選定ボタンを押します。



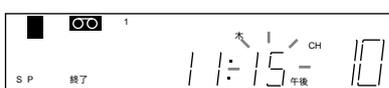
7 終了時刻（時）を合わせ

チャンネル・選択ボタンで「午後」「11」時に合わせ、選定ボタンを押します。



8 終了時刻（分）を合わせ

チャンネル・選択ボタンで「15」分に合わせ、選定ボタンを押します。



タイマー録画

9 チャンネルを合わせる

チャンネル・選択ボタンで「6」に合わせ、選択ボタンを押します。



10 予約ボタンを押すと本体表示部が通常モードにもどります



他にも録画予約をするときは空いている予約番号を選ぶ

本体表示部は予約番号選択（手順2）になっています。手順2から操作を行ってください。

11 電源ボタンを押す

本体の表示部に「予約」表示が出ます。ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは自動的に排出されます。ビデオカセットテープが入っていない場合は、「予約」表示が点滅します。



タイマー録画中に本体の停止ボタンを押すとタイマー録画は止まります

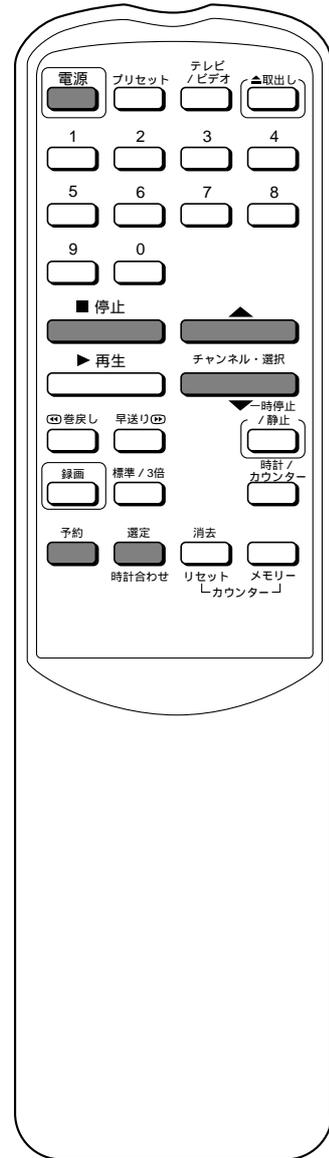
タイマー録画中の一時停止はできません。

タイマー録画セット後は

録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までに本機を使用するときは、電源ボタンを押し、タイマーセットを解除してください。

タイマー録画中にテープが終わりまでくると、自動的に録画を停止し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。

タイマー録画後に結露センサーが「入」になると、自動的に停止し、湿気が蒸発すれば、録画は再開されます。



予約した時間が重なると

同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の遅い方を優先します。たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から9時まで録画されたあと、予約番号2の番組が9時から11時まで録画されます。



予約内容の確認

タイマー録画セット後に予約内容を確認できます。

1

予約ボタンを押す

本体表示部が録画予約確認モードに変わります。



2

確認したい予約番号を選ぶ

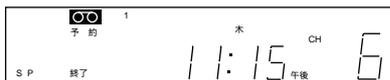
チャンネル・選択ボタンで確認したい予約番号を選びます。



3

選定ボタンを押す

チャンネル・選択ボタンを押すごとに、「録画開始日」「録画開始時刻」「録画終了時刻」と順番に表示します。



4

予約ボタンを押すと録画予約確認モードは終了します

録画スピードについて

タイマー録画の予約番号1~7はすべてタイマー録画セット前に設定（表示）されている録画スピードになります。録画スピードは予約別には設定できません。

予約内容の取り消し

タイマー録画セット後に予約内容を取り消すことができます。

準備

電源ボタンを押し本体表示部の「予約」表示を消す

1

予約ボタンを押す

本体表示部が録画予約モードに変わります。



2

取消したい予約番号を選ぶ

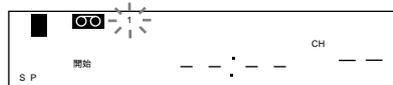
チャンネル・選択ボタンで取り消したい予約番号を選びます。



3

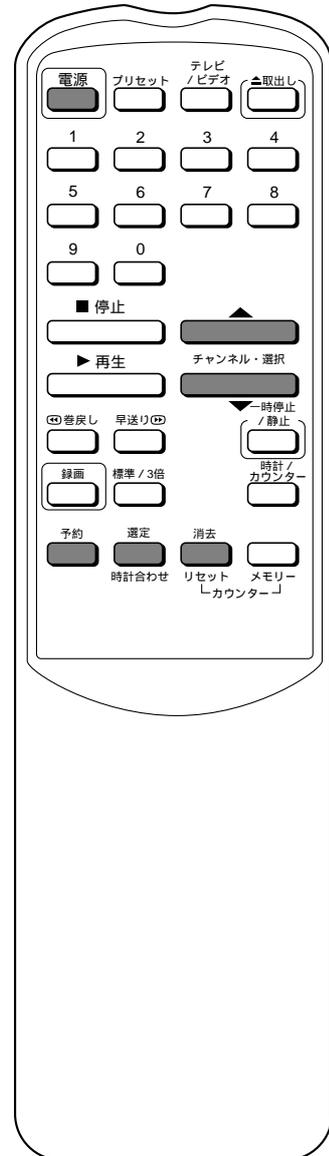
消去ボタンを押す

予約内容が取り消されます。



4

予約ボタンを押すと録画予約モードは終了します



予約内容の修正

タイマー録画セット後に予約内容を修正できます。

準備

電源ボタンを押し本体表示部の「予約」表示を消す

録画スピードについて

タイマー録画の予約番号1~7はすべてタイマー録画セット前に設定（表示）されている録画スピードになります。録画スピードは予約別には設定できません。

1

予約ボタンを押す

本体表示部が録画予約モードに変わります。



4

修正したい予約番号を選ぶ

チャンネル・選択ボタンで修正したい予約番号を選び
選定ボタンを押します。



5

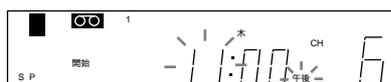
修正したい表示を点滅させる

選定ボタンで修正したい表示まで送ります。



6

チャンネル・選択ボタンで修正する



7

予約ボタンを押すと録画予約モードは終了します

8

電源ボタンを押す

本体表示部に「予約」表示を出します。

ワンタッチタイマー録画

すぐに録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できる、簡単・手軽なタイマー録画です。

テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備

ツメの折れていないビデオカセットテープを入れる。
(自動的に電源が入ります。ビデオカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)

ご注意

リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。

タイマー録画セット中にはワンタッチタイマー録画はできません。

1 チャンネルと録画スピードを合わせる

チャンネル・選択ボタンでチャンネルを合わせます。
標準/3倍切替ボタンで録画スピードを選びます。
(「SP」は標準、「EP」は3倍です。)



ワンタッチタイマー録画中はワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。

一時停止などもできません。

ワンタッチタイマー録画中にテープが終わりまでくると、自動的に録画を停止し、ビデオカセットテープを排出して、電源が切れます。

ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

2 本体の録画ボタンを数回押す

1回押すと通常の録画が始まります。
押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。
「OTR (ワンタッチ)」表示が出ます。
ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは出てきます。
録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。



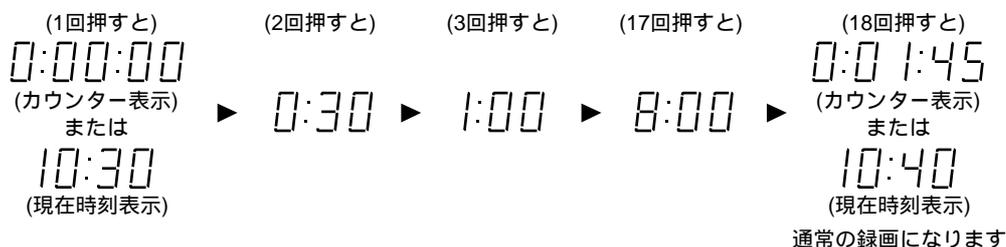
録画時間表示について

ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。

ワンタッチタイマー録画中に停止ボタンを押すとワンタッチタイマー録画は止まります

録画時間セットについて

本体の録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。表示は次のようになります。



いろいろな機能

静止画再生

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(音声はできません。)

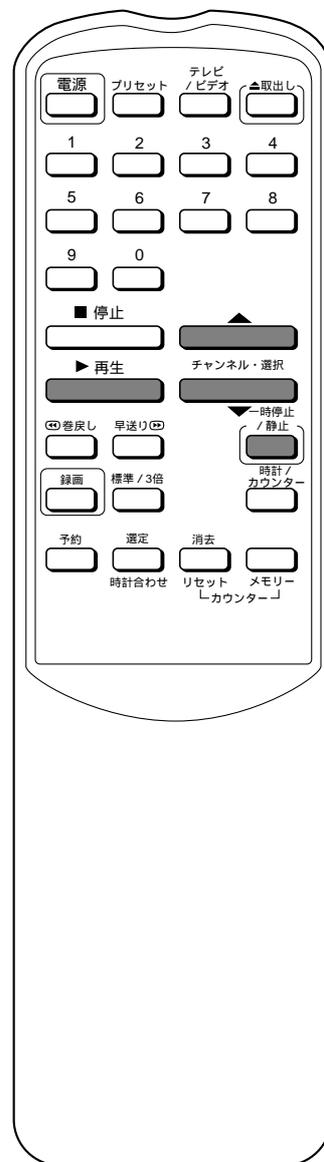
- 1 再生中に一時停止 / 静止ボタンを押す
静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。

- 2 再生ボタンを押すと再生に戻ります

静止画面でノイズが出るときは

再生中に一時停止 / 静止ボタンを数回押す。(録画スピード「標準 (SP)」で録画されているテープは「3倍 (EP)」で録画されているテープより多くノイズがでます。)

画像がぶれる場合は、チャンネル () ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。(テレビによっては調整できない場合があります。)



ご注意

再生時以外は操作できません。

いろいろな機能

ビデオサーチ

画面を見ながら、巻戻し再生、早送り再生ができます。(音声はできません。)

- 再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す
5倍速で再生します。

- 再生ボタンを押すと再生に戻ります

2段階ビデオサーチ

録画スピード「EP (3倍)」で録画したテープは5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。

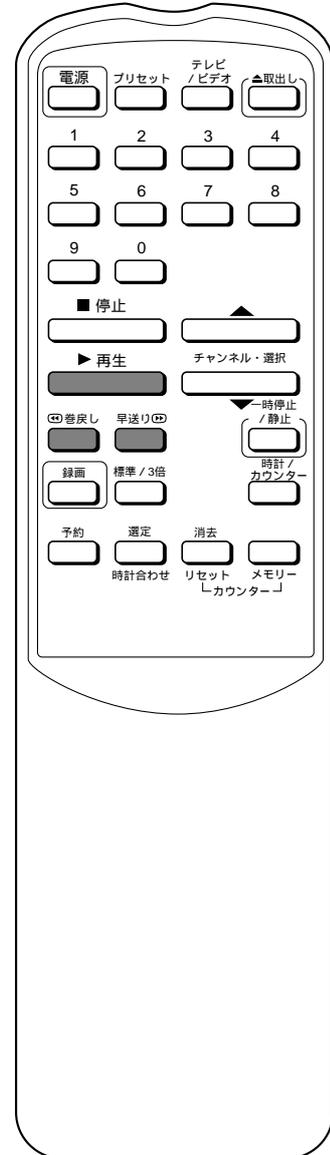
(音声はできません。)

- 再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す
1度押す...5倍速で再生します。
2度押す...15倍速で再生します。
録画スピード「EP (3倍)」での再生中は、巻戻し、または早送りボタンを押すごとに5倍、15倍が切り換わります。

録画スピード 操作方法	「SP (標準)」	「EP (3倍)」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す	5倍速で再生	15倍速で再生

- 再生ボタンを押すと再生に戻ります

画像がゆがむ、上下方向に流れるときはテレビ側で調整してください。(テレビによっては調整できません。)



ご注意

ビデオサーチ、2段階ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
ビデオサーチ、2段階ビデオサーチ中は画面にノイズが出ます。
ビデオサーチ、2段階ビデオサーチを始めるときや、ふつうの再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。

カウンターメモリー機能

指定した箇所までテープを止めることができます。

録画中や再生中にもう一度見たい場面がきたら、カウンターをリセットし、メモリーボタンを押しておく、その場面をワンタッチで見つけることができます。

準備

ビデオカセットテープを入れる。(ビデオカセットテープがすでに入っているときは、時計/カウンター切替ボタンを押してカウンター表示にします。)

1 録画中や再生中に、もう1度見たい場面でカウンターリセットボタンを押す

カウンター表示が「0:00:00」になります。



2 カウンターメモリーボタンを押します。

本体表示部に「メモリー」が表示されます。



3 録画または再生が終わったら、停止ボタンを押す



4 巻戻しボタンを押す

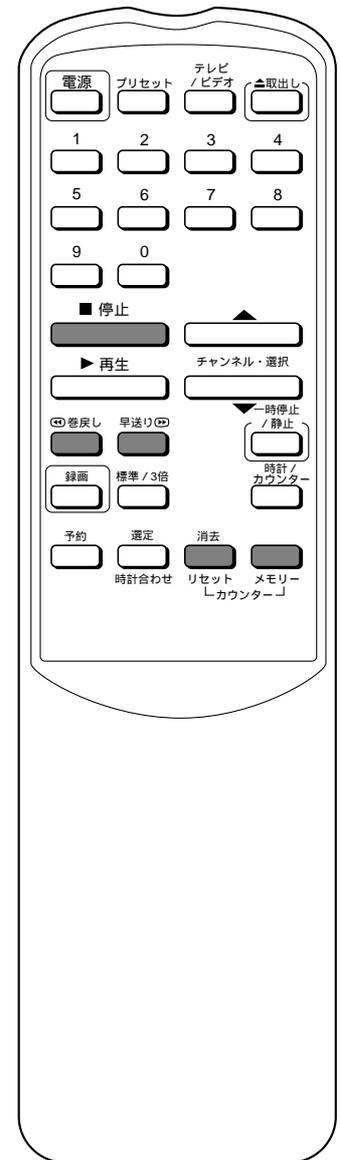
指定した箇所(カウンターの「0:00:00」付近)まで巻戻して止まります。



「0:00:00」よりテープが巻戻されているときは早送りボタンを押す

カウンターの「0:00:00」付近まで早送りして止まります。

5 メモリー機能をつかわないときはメモリーボタンを押して本体表示部の「メモリー」表示を消してください。



ご注意

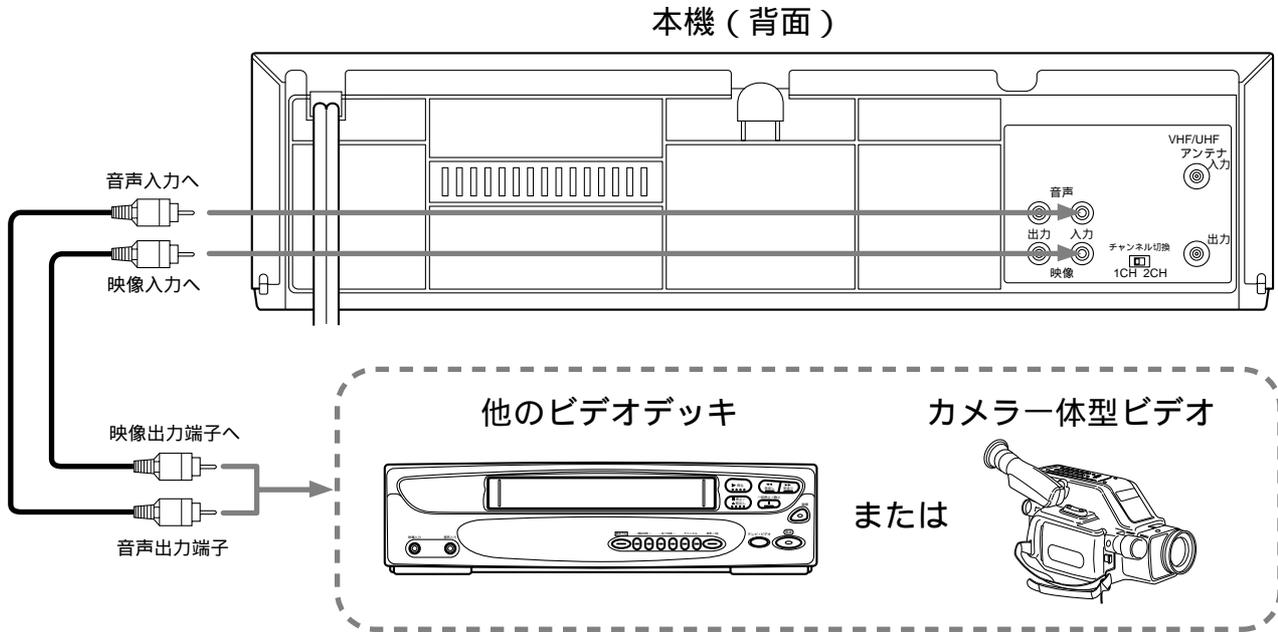
録画中や再生中に操作してください。
本機はテープの走行を、時/分/秒で表わす、リニアタイムカウンターを採用しているため録画されていないテープや録画されていない部分ではカウンターは動きません。

テープのダビング

同じ内容のテープをもう1本つくるとき

たとえば【他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオからダビング録画】するには

背面入力端子を使用する場合のダビング接続例



他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオなどの外部機器との接続例です。
くわしくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

ダビングについて

ダビングすると、もとのテープと比べて画質が多少劣ります。

ダビング時は録画スピード「SP（標準）」で録画されることをおすすめします。

コピーガード付きカセットテープは正常なダビングができませんようになっています。

準備

本機と他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオを接続する（市販のAV接続コードをお使いください。）
他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオに録画されたビデオカセットテープを入れる

1 ツメの折れていないビデオカセットテープを本機に入れる

2 録画スピードを選ぶ

標準 / 3倍切替ボタンで録画スピードを選びます。
「標準（SP）」...画質を優先したいとき
「3倍（EP）」...録画時間を長くしたいとき

3 「AU（外部）」を選ぶ

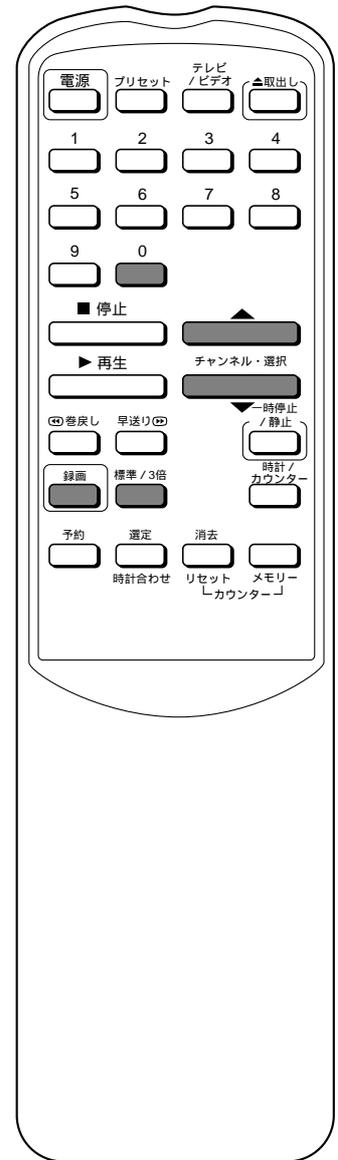
チャンネル・選択ボタンで「AU（外部）」を選ぶ。
ダイレクト選局ボタンで「0」「0」と押しても「AU（外部）」を選ぶことができます。



4 本機の録画ボタンを押す

編集中の内容をテレビで見る場合はテレビを本機に接続します。

5 他のビデオデッキまたはカメラ一体型ビデオの再生ボタンを押す



著作権について

あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

故障かな？でももう一度調べましょう

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置	ページ
電源がはいらない。	電源プラグがはずれている。 電源が「切」になっている。	電源プラグをコンセントに差し込む。 電源を「入」にする。	23
電源が「入」、カセットテープが入っているのに動かない。	結露表示が出ている。	表示が消えるまで待ってから操作する。	9
時計表示が出ない。	停電があった。 電源が入っていない。	電源を入れ、時計を合わせ直す。	28
テレビの番組が映らない。	テレビのチャンネルがビデオ用に正しく調整されていない。 アンテナ線がはずれている。 受信チャンネルが設定されていない。 テレビ/ビデオ切換ボタンで「テレビ」が選ばれている（RF接続）。 テレビ放送の電波が弱い。	テレビのビデオ専用チャンネルを正しく調整する。 アンテナ線を正しくつなぐ。 受信チャンネルを設定する。 テレビ/ビデオ切換ボタンで「ビデオ」を選ぶ。 アンテナの向きなどを調整するか、ブースター（市販品）を取付ける。	23 20 23 23 10
タイマー録画ができない。	時計合わせが正確に行なわれていない。 タイマー録画が正しくセットされていない。 カセットテープが入っていない。 カセットテープのツメが折れている。 停電があった。	時計合わせを正確に行なう。 タイマー録画を正しくセットする。 カセットテープを入れる。 ツメの場所にセロハンテープを貼る。 電源を入れ、時計合わせを正確に行ない、タイマー録画をやり直す。	28 34 18 18 34
録画ができない。	カセットテープのツメが折れている。	ツメの場所にセロハンテープを貼る。	18
再生の画面がきれいに映らない。	テレビチャンネルが正しくセットされていない。	テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。	23
再生画像にノイズが出る。	テレビの画面調整が正しくない。 ビデオヘッドが汚れている。	テレビの画面調整をする。 ヘッドのクリーニングが必要なので、近くの販売店に相談する。	23 11
再生画像がでない。	テレビチャンネルが正しくセットされていない。	テレビのチャンネルをビデオ用の1CHまたは2CHにセットする。	23
再生画像の一部にノイズが出る。	トラッキングの調整が合っていない。 別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	見やすい画像になるように、チャンネル（ ）ボタンで調整する。	31
リモコンで操作できない。	リモコンがセンサーを向いていない。 リモコンと本体が離れすぎている。 リモコンとセンサーの間に障害物がある。 リモコンの電池が消耗している。	リモコンをセンサーに向ける。 7 m以内の所で操作する。 障害物を取り除く。 電池を交換する。	17 17 17 17
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	テープを保護するための安全機構が働いた。	1度カセットテープを取出してから、入れ直す。	18

仕様

一般仕様	テレビシステム	NTSC方式	
	録画システム	回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、色信号低域変換直接記録方式VHS規格	
	音声トラック	1チャンネル	
	使用テープ	1/2インチ(VHS)	
	テープ速度	「SP(標準)」: 33.4mm/秒、「EP(3倍)」: 11.1mm/秒	
	最大録画再生時間	「SP(標準)」: 2時間40分(T-160使用時) 「EP(3倍)」: 8時間(T-160使用時)	
	受信チャンネル	VHF: 1~12チャンネル、UHF: 13~62チャンネル	
	受信方式	インターキャリア方式	
	RF変換器	内蔵VHF変換器	
	変換器出力	VHF1チャンネルまたは2チャンネル	
	タイマー表示	午前/午後12時間システム	
	端子	アンテナ入力	VHF/UHF: F型コネクター(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF: F型コネクター(一軸)
		映像入力	ピンジャック×1(背面1)
映像出力		ピンジャック×1(背面1)	
音声入力		ピンジャック×1(背面1)	
音声出力		ピンジャック×1(背面1)	
電氣的仕様	映像出力インピーダンス	75	
	映像出力レベル	1.0Vp-p	
	音声出力レベル	-6dBv(1k)	
	映像入力レベル	0.5~2.0Vp-p	
	音声入力レベル	-10dBv	
	映像S/N比	45dB以上	
	音声S/N比	40dB以上	
その他	電源	AC100V, 50/60Hz	
	消費電力	17W	
	停電保障	約1分	
	寸法	360(幅)×92(高さ)×252(奥行)mm	
	重量	約3.2kg	

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

	愛情点検		長年ご使用のビデオデッキの点検を! (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)	
	このような 症状は ありませんか	再生しても映像や音が出ない。 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 内部に水や異物が入った。 時計表示などに異常がある。 テープを傷めた。 その他の異常や故障がある。		ご使用 中止

ビデオデッキの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

アフターサービスについて

1) 保証書 (別に添付してあります)

販売店から必ずお受取りください。「販売店名・ご購入年月日」をご確認のうえ、大切に保存してください。

2) 保証期間 お求めの日から1年間

ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。

3) 保証期間中、修理を依頼される時

この説明書の「故障かな?でももう1度調べましょう」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。

ご連絡いただきたい内容:

ご住所・ご氏名・電話番号

故障または異常の内容

製品名・製造番号・ご購入日

4) 保証期間経過後、修理を依頼される時

まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をいたします。

5) 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有してあります。

6) 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は

販売店、または最寄りのサービスセンター並びにサービスステーションにお問い合わせください。

当社アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記FUNAIサービスセンター(SC)並びにサービスステーション(SS)にお問い合わせください。

〔東京SC〕	T E L . (03)3254-0246
〒110 東京都台東区秋葉原4-14	
〔札幌SS〕	T E L . (011)281-0130
〒060 札幌市中央区大通西14-3	みふじビル1F
〔札幌営業所〕	T E L . (011)281-0271
〒060 札幌市中央区大通西14-3	みふじビル1F
〔仙台SS〕	T E L . (022)299-1658
〒983 仙台市宮城野区榴ヶ岡4-13-1	サン・アドバンスビル2F
〔仙台営業所〕	T E L . (022)299-1650
〒983 仙台市宮城野区榴ヶ岡4-13-1	サン・アドバンスビル2F
〔東京SS〕	T E L . (03)3254-0246
〒110 東京都台東区秋葉原4-14	
〔大宮営業所〕	T E L . (048)824-3531
〒338 埼玉県与野市下落合1217	エーデルハイツ107号
〔東京営業所〕	T E L . (03)3254-0212
〒101 東京都千代田区外神田4-11-5	船井ビル
〔横浜SS〕	T E L . (045)474-2844
〒222 横浜市港北区新横浜1-11-4	第一ハマダビル4F
〔横浜営業所〕	T E L . (045)474-2821
〒222 横浜市港北区新横浜1-11-4	第一ハマダビル4F
〔長野営業所〕	T E L . (0262)24-2009
〒380 長野市栗田86	高山ビル1F
〔大阪SC〕	T E L . (0720)70-0661
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔名古屋SS〕	T E L . (052)735-0440
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3	富田ビル2F
〔名古屋営業所〕	T E L . (052)733-3146
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3	富田ビル2F
〔北陸営業所〕	T E L . (0762)49-0271
〒921 金沢市新保本町3-7	サンハイツ西納1F
〔大阪SS〕	T E L . (0720)70-0661
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔大阪営業所〕	T E L . (0720)70-9390
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔広島SS〕	T E L . (082)294-0142
〒733 広島市西区楠木町1-15-1	メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F
〔広島営業所〕	T E L . (082)294-0133
〒733 広島市西区楠木町1-15-1	メゾン・ド・楠木第二山田ビル1F
〔岡山営業所〕	T E L . (086)279-8063
〒703 岡山市兼基164	
〔香川SS〕	T E L . (0877)44-2335
〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	
〔香川営業所〕	T E L . (0877)44-2333
〒762 香川県坂出市西大浜北1-6-36	
〔福岡SS〕	T E L . (092)475-1252
〒812 福岡市博多区山王1-8-35	山王岩瀬ビル1F
〔福岡営業所〕	T E L . (092)475-3225
〒812 福岡市博多区山王1-8-35	山王岩瀬ビル1F
〔鹿児島営業所〕	T E L . (0992)27-2710
〒892 鹿児島市小川町1-14	小川ハイツ1F

本機を使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

著作権に関する重要事項

あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利社に無断で使用できません。

〔フナイ販売株式会社(大阪本社)〕

〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1

〔フナイ販売株式会社(東京支社)〕

〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル

所在地、電話番号は都合により変更する場合がありますので、ご了承ください。(94年12月現在)

販売元 / フナイ販売株式会社 〒574 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

製造元 / 船井電機株式会社 〒574 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号